





様式第5号 (第5条関係)

分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			
議長	事務局長	係長	書記	
				

平成30年4月12日

矢巾町議会議長 廣田光男



会派名 矢巾明進会
代表者名 長谷川和男



平成29年度政務活動費収支報告書

矢巾町議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項(第2項)の規定により、次のとおり平成29年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 576,000 円

2 支出

項目	金額(円)	主たる支出の内容
調査研究費	409,726	交通費、宿泊費
研修費	64,140	セミナー受講料、交通費、宿泊費
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
事務費		
合計	473,866	

3 残額

102,134 円

備考 政務活動費支出明細書、調査研究等実施報告書、領収書等の写しを添付すること。

政務活動費支出明細書 (会派名=矢巾明進会)

(調査研究費1枚のうち1枚)

No.	支出年月日	件名	内容	金額 (円)	備考
1	平成29年 7月11日～ 7月13日	調査研究費	[行先] 徳島県上勝町 高知県香南市 [視察目的] ① 葉っぱビジネス「彩 事業」について ② 健康パスポートを活 用した健康づくりにつ いて	250,200	整理番号 1-1 ～ 1-4
2	平成30年 1月22日 ～ 1月24日	調査研究費	[行先] 福岡県みやま市 福岡県 [視察目的] ① エネルギーの地産地 消の取り組みについ て ② 福岡ブランド「ラー 麦」の取り組みにつ いて	122,826	整理番号 1-1 ～ 1-5
3	平成30年 1月30日 ～ 1月31日	調査研究費	[行先] 岩手県普代村 青森県八戸市 ① 普代村との更なる交 流推進・両町村おで んに本町農産物と普 代海産物とコラボし た特産品の模索につ いて ② やはば屋台村の更な る活性化について、 八戸屋台村の視察調 査	36,700	整理番号 1-1 ～ 1-2
	合計			409,726	

様式第7号 (第6条関係)


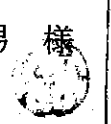


政務活動費支出明細書 (会派名=矢巾明進会)

(研修費・1枚のうち1枚)

No.	支出年月日	件名	内容	金額(円)	備考
1	平成30年 2月4日 ～ 2月5日	研修費	[行先] 東京都池袋 [研修目的] 受講セミナー ① 定数議員・議員報酬の 算出手法を考えるに ついて	64,140	整理番号 1-1 ～ 1-2
	合計			64,140	

分類番号					
保存期限	1	3	5	10	永

様式第8号 (第6条関係)

議長	事務局長	係長	書記
			

平成29年8月23日

矢巾町議会議長 廣田清実 男 様

会派名 矢巾明進会
 代表者名 長谷川 和 男
 報告者氏名 齊 藤 正 範



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成29年7月11日～平成29年7月13日
参加者名 (9人)	町民の会 : 廣田清実、水本淳一、高橋安子 矢巾明進会 : 長谷川和男、村松信一、齊藤正範 やまゆり会 : 藤原由巳、藤原義一、高橋七郎
目的	①葉っぱビジネス(彩事業)について(株式会社いろどり・上勝町)里山の葉っぱや花を収穫し、料理の「つま」としての出荷する「葉っぱビジネス」高齢者がITを使いこなし、町に新しい産業を築き成功を納めている「いろどり事業」を視察する。 ②健康パスポートを活用した健康づくりについて(香南市)高知県が発行している「高知家健康パスポート」を活用し、楽しみながら健康づくりに取り組む「こうなん健康チャレンジポイント事業」を視察する。
行先	徳島県上勝町 高知県香南市
対応者 又は 主催者	矢巾町政策研究会「やまゆり会」 高橋七郎
概要及び 所見	別紙のとおり
経費	250,200 円 (内訳は別紙のとおり)

別紙

調査研究等経費内訳

(会派名=矢巾明進会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計算	計	備考
	鉄道 (JR)	矢幅駅～東京駅 (往復)			整理番号
	鉄道 (JR)	徳島駅～阿波池田駅～高知駅			1-1内
	モノレール	浜松町～羽田 (往復)			
	タクシー	ジャンボタクシー	79,250 円×3 人	237,750 円	
	タクシー	ジャンボタクシー			
	AIR	羽田空港～徳島空港 (往路) 高知空港～羽田空港 (復路) (往復、宿泊込み)			
	鉄道 (JR)	徳島駅～阿波池田駅 特急料金	650 円×3 人	1,950 円	整理番号 1-3
	鉄道 (土佐)	後免駅～のいち駅 (往復)	500 円×3 人	1,500 円	整理番号 1-4
				円	
			円		
			円		
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計算	計	備考
	7月11日	徳島東 REI ホテル	円× 3 人	円	整理番号 1-1内
	7月12日	高知パレスホテル	円× 3 人	円	整理番号 1-1内
			円× 人	円	
資料代	円× 人 =			円	
視察代	3,000 円× 3 人 =			9,000 円	整理番号 1-2
合計	250,200 円				

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-1

領収書その他の書類の添付欄



領 収 証

矢中明進会 殿

No. 035794

平成 29 年 7 月 5 日

¥ 237,750 -

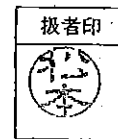
(現金・振込・小切手)

内 容	種 目	旅行年月日	行先(又は品名)	内 訳
	旅行代金	H29.7/1 ~ 7/3	四国	矢中明進会 合同視察研修

上記金額正に領収致しました。



〒020-0124 岩手県盛岡市厨川一丁目17-18
 株式会社 岩手県北観光
 代表取締役社長 三上金昭
 TEL 019-641-8811 FAX 019-641-8844



内訳

- 鉄道：矢幅駅～東京駅 (往復3名分) 90,420 円
- 鉄道：徳島駅～阿波池田駅～高知駅 (往復3名分) 14,130 円
- モノレール：浜松町～羽田空港 (往復3名分) 2,940 円
- ジャンボタクシー：7/11 徳島空港～上勝町～徳島駅 (3名分) 9,720 円
- ジャンボタクシー：7/13 高知市内～高知空港 (3名分) 8,640 円
- AIR&ホテルパック：羽田空港～(往路徳島/復路高知) 2泊 (3名分) 111,900 円
- 宿泊：7/11 徳島東急REIホテル 宿泊：7/12 高知パレスホテル

*金額訂正又は扱者印なきものは無効

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成29年 7月 5日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-2

領収書その他の書類の添付欄

領収証

矢中明進会 様

No. _____

金額				¥	9,000	—
----	--	--	--	---	-------	---

収入
印紙

内訳

但 視察代として

現金

2017年 7月 11日 上記正に領収いたしました

小切手

手形

〒771-4501
徳島県勝浦郡上勝町大字福原字川北4番地

合同会社 パンゲア

代表社員 野々山 聡

係印

消費税額等(%)

コケヨ ウケ-690

葉っぱビジネス (彩事業) 視察代 3名分

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成29年 7月 11日

他会派との按分 (なし)・あり

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-3

領収書その他の書類の添付欄

四 027-436

NO.17071203

領収書

天や明進会 様

金額 ￥1,950

「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました
平成29年07月12日
四国旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付に付き高松
税務署承認済

徳島運転所 4003D

取扱者 印

JR 徳島駅～阿波池田駅 特急料金 3名分

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成29年 7月 12日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-4

領収書その他の書類の添付欄

矢巾明進会

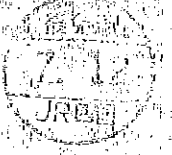
四 08259 11:25
乗車券 (FARE TICKET)

後免
GOMEN ▶

のいち

NOICHI
¥250

- 発売当日限り有効 Valid Today Only
- 土佐くろしお鉄道線経由
- 下車前途無効



29.-7.12 後免駅101発行

四 08258 11:25
乗車券 (FARE TICKET)

後免
GOMEN ▶

のいち

NOICHI
¥250

- 発売当日限り有効 Valid Today Only
- 土佐くろしお鉄道線経由
- 下車前途無効



29.-7.12 後免駅101発行

四 08257 11:25
乗車券 (FARE TICKET)

後免
GOMEN ▶

のいち

NOICHI
¥250

- 発売当日限り有効 Valid Today Only
- 土佐くろしお鉄道線経由
- 下車前途無効



29.-7.12 後免駅101発行

土佐くろしお鉄道後免駅～のいち駅往路 3名分

矢巾明進会

29.-7.12

土佐くろしお鉄道線

のいち ▶ 250円
小児130円

7974 11:47

発売当日限り有効 下車前途無効

29.-7.12

土佐くろしお鉄道線

のいち ▶ 250円
小児130円

7975 11:47

発売当日限り有効 下車前途無効

29.-7.12

土佐くろしお鉄道線

のいち ▶ 250円
小児130円

7976 11:48

発売当日限り有効 下車前途無効

土佐くろしお鉄道のいち駅～後免駅復路 3名分

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成29年 7月 12日

他会派との按分 (なし)・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

徳島県上勝町視察報告

概 要

- 上勝町の人口は1692人約51%の高齢化率の町、(株)いろどり・JA・高齢の生産者(女性が多い)320種類の葉っぱを扱い、出荷は年間を通して市場に出荷しており、年商は2億円を超える。
- 過疎化と高齢化が同時進行している地域であるが、高齢者が野外に出て働くことが生きがいとなり、地域と関わりをもつことで元気である。また、所得税の納付を行っている方もおり、貢献している。
- 地域の800の農家のうち400位が関わっており、商品が軽量であるため高齢の女性が多い。
- 運営会社のいろどりは農家へタブレットによる情報を送ることを専門としており、売上の5%手数料。
- 発注のやりとりはJAが行っており、注文量をタブレットで発信し、先着順で農家が出荷量を確保。
- (株)いろどりは、その日注文があった種類と量と価格情報を通知し、農家は出荷種類の参考とする。
- 昭和56年に上勝町は大寒波に襲われ大打撃を受けた。町中に諦めムードが漂うなか、当時の農協職員の横石知二さん(いろどり社長)が、料亭で女性客が「つま」の葉っぱを持ち帰ったことを目撃、ヒントにし始めたビジネスである。
- 説明を受けた農家には、視察に訪れた多くの人のメッセージが残されている。海外からの視察のあり、町のPRにも大いに貢献している事業となっている。
- 海外での和食人気で、航空便を利用して出荷の拡大を行っている。

所 見

- 事業を考案した横石社長の優れた着眼力と熱意があったから成功した事業と感じた。6次産業化の事業は販売先を確保する熱心な責任者がいなければ、収益面から見れば成功しないと実感した。
- 葉っぱ事業はどこでも簡単に出来そうであるが、多くのおばあちゃんが多くの種類を取り揃え季節先取りできるよう、ハウスや畑(山地)に各種の木々を栽培高度な技術と手間ひまをかけ、繊細な感覚で箱詰し出荷しており、すぐにまねがでるビジネスではなかった。
- 出荷に関してIT情報を有効に活用している。おばあちゃんが朝1番先に行くことが、タブレット端末で出荷の予約を行うことで商品を高額販売するためである。高齢者が元気暮らせる要因かも？
- 葉っぱビジネスが有名になればなる程視察者が増え、多くの人の呼び込みに成功している。U・Iターン希望者の中には、葉っぱビジネス参入希望者が多いが定住した人あまり多くない。
- 高齢者が元気で暮らせ、しかも納税で町に貢献できる素晴らしい事業であった。以前視察した沖縄読谷村の事例からしても、鋭い着眼力と熱心な取り組みが6次産業化には必要であると再感じた。

高知県香南市視察報告

概要

健康パスポートを活用した健康づくりについて

○ 高知県（香南市）における県民（市民）が自らの健康のために定期的な運動、各種がん及び健康診査の受診並びに健康づくり活動等へ参加する行動を促進するための「高知家健康パスポート」事業は高知県全域で取り組む事業で運動の継続、健康的な食事など生活習慣の改善、健診の受診や積極的な社会参加を推進し、県民の健康寿命の延伸を目指す、自らの健康のために定期的な運動を促進するために考えられた事業である。

高知県全体を個々の家族と同様にとらえ「高知家健康パスポート」と命名した。

○ 仕組み下記の通りである。

① ヘルシーポイントシール3枚集める。

（赤シール・健診を受ける）（グリーンシール・健康祭りなどに参加）（ブルーシール・体育施設利用）

申請時 自分の健康宣言をする

（健診・がん検診を毎年受ける・毎日、朝ごはんを食べる・一日8000歩・血圧を週に5日以上測定・休肝日を週1日以上つくる・たばこをやめる等）

② パスポートを申請（パスポート取得）

各行政等の窓口へ備え付け申請ハガキにシールを貼り申請（上記の3枚のシール）

③ パスポートの特典

1 高知県内の参加施設でおトクなサービス有を受けられる。

2 豪華記念品が当たる抽選会。（キャンペーン開催・シール5枚で応募）以上は高知県（高知家）統一基準

④ 各種健康行事等の参加をかさねシールを集めるとランクアップできる

パスポートⅡ（40ポイント）パスポートⅢ（シール60ポイント）

ランクアップ毎に参加施設でさらにお得な特典がある。抽選で3000円相当の賞品が当たる等。

※ QUOcard=現金として使用可能、コンビニ・レストラン等

⑤ 香南市オリジナル事業（高知県統一基準にプラス各行政にてそれぞれのオリジナル特典を付加）

独自チャレンジポイント制度設定

○ ①で各自の申請チャレンジに対し 運動（一回30分、週2回以上）記録用紙に運動の実施日時・運動内容を1ヶ月間記録し提出の場合5ポイント等ほかポイント付加項目多数あり。

朝食（主食・主菜・副菜）週5回以上等でポイント付加等

○ 健康に関する各種事業・行事・スポーツ等に参加するとポイントがもらえる。

○ ポイントがたまると「クーポン券」で「ギフトカタログ」から商品を選ぶことができる。

○ 香南市健康チャレンジポイントを集めお徳を手に入れる。（他行政で手に入れたポイントも対象）

○ スタンプ10ポイント「香南イキイキクーポン」500円と交換（年間合計40ポイントまで）

事業の背景

この事業の背景には特定健診・特定保健指導等の国の受診率目標60%を大きく下回る状況から受診率の改善も含め、対象者が楽しみながら長期間続けられ健康な生活ができるように考えられた。

所見

本町の健診率は各種健診のしやすさの工夫が随所に見られ県内でも高健診率である。

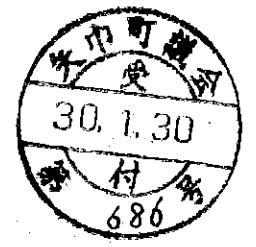
更なる健診率の向上をめざすには現在の実務的な方法や手段に加え新たな発想として、楽しみながら無理なく健康増進に努められる「高知家健康パスポート」のような方法を取り入れるべきと考える。

尚、本町でこのような事業を検討する場合、盛岡広域圏で検討することが望ましい。

様式第8号 (第6条関係)

矢巾町議会議長 廣田 光男 様

分類番号					
保存期限	1	3	5	10	永
議長	事務局長	係長	平成30年1月30日		
			会派名	矢巾明進会	



代表者名 長谷川 和男
報告者氏名 村松 信一

調査研究等実施報告書

実施年月日	平成30年1月22日～平成30年1月24日
参加者名 (人)	矢巾明進会 長谷川和男 村松信一 やまゆり会 藤原義一 町民の会 高橋安子 廣田清実 水本淳一 公明党 米倉清志
目的	① エネルギーの地産地消の取り組みについて (福岡県みやま市) 自治体による日本発の事業会社を設立し地産資源を活かしたまちづくり、分散型エネルギーインフラの確保による災害に強いまちづくりの推進について ② 福岡ブランド「ラー麦」の取り組みについて (福岡県) ラーメンの魅力をより高めるため小麦の新品種を開発し、それを使用した新商品開発を実現され新たな福岡ブランドの確立について
行先	① 福岡県みやま市 (環境経済部エネルギー政策課) ② 福岡県 (農林水産部水田農業振興課)
対応者 又は 主催者	① 環境経済部エネルギー政策課 課長 古田 稔 ② 農林水産部水田農業振興課 課長技術補佐 古谷眞紀
概要及び 所見	別紙のとおり
経費	122,826円 (内訳は別紙のとおり)

概要 みやま市について

みやま市は日照時間量に恵まれた地の利を生かし、再生可能エネルギーの普及に力を入れており省資源・省エネルギーにつながる、ライフスタイルへの転換や「エネルギーの地産地消」による地域経済の循環、地域の雇用創出など活力あるまちづくりに取り組んでいる。

平成26年に経済産業省の「大規模HEMS情報基盤整備事業」の実施地域に選ばれ、再生可能エネルギーの普及と効率的な活用法を見つけるための、大規模な実証事業を行い、家庭の電力を制御するシステムやそれを活用したサービスなどで、省エネや環境にやさしいまちづくりをしている。

平成27年、市が中心となり新電力会社みやまエネルギー（株）を設立した。この会社は主に家庭等への低圧電力の小売り、太陽光余剰電力の買い取りなどの事業を行い、市が主導権を持って電力売買事業を行うことで、地域経済の活性化や雇用創出に結び付いている。

主な環境保全事業の取り組みは以下の通りである。

- 自治体がメガソーラーを所有
- 住宅用太陽光発電の設置促進
- バイオマスを使った循環
- 電気自動車の推進

電力+ICTの取り組みについて

- WEB商店街でショッピング
- 電気の地産地消
- 電力+ビッグデータの活用
- みやま市民全員でつくる地域コミュニティ

地方創生の取り組みについて

- 電気料金が安い、みやま市
- 高齢者が安心できる、みやま市
- 観光客が増加する、みやま市
- 子育て世代が集まる、みやま市

所見

全国有数の日照時間を誇るみやま市は、あるものを有効活用し、電力の地産地消を進めることとした発想が素晴らしい。

人々が暮らす中で必要とされるエネルギー、その最たるものが「電力」であり、この電力を自然とともに作り出し、生活の中で循環させることで地域の活性化、地域の環境を守るために、まち、ひとが一体となり「エネルギーの地産地消」を目指し取り組んでいることから、本町にはおいしい空気や水、整備された圃場などがあり、新鮮で安全な野菜や米等を「やばブランド」として取り組む事などが必要である。

概要（福岡県）

福岡は有数のラーメン処として有名なものの、これまで国内においてラーメンに適した小麦品種がなく、小麦粉のほとんどは外国産の小麦が使用されていた。

一方、福岡県は全国2位の小麦生産県であり、これまでは主にうどん用の品種を生産していたが地産地消により福岡ラーメンの魅力を更に高めるために、農林総合試験場において全国に先駆けてラーメン用品種の開発に挑戦し、平成19年に福岡ラーメンに最適な品種を開発した。

平成20年9月に、ラーメン用小麦が多くの皆さんに親しまれるように、名称（愛称）を募集、覚えやすい、響きがよく親しみやすい等の理由から「ラー麦」に決定した。

「ラー麦」は、麺にしたとき、色が明るく、コシが強く、またゆで伸びしにくいなどの特性を備えている。

さらに需要拡大のために、焼きそば、お土産用ちゃんぽん（半正麺・乾麺）、焼きそば（即席麺）、ラーメン（即席麺）、皮に「ラー麦」を使用した肉まんの6品種を開発、多くの方に「ラー麦」の魅力を知っていただくために、需要拡大・認知度向上に向けた取り組みを行っている。

所見

本町には整備された優良農地が2700㌦現存する。

平成30年度より減反政策廃止による圃場の有効活用が求められるが、過去からの延長上の作付けであり小麦、大豆、地域で取り組む野菜等で付加価値の少ない食材生産に終始している。

県・町・JAも含め「安心」「安全」「美味しい」食材として生産に意欲の得るような商品の取組と付加価値の高い農産物として「やはばブランド」の開発を望む。

調査研究等経費内訳

(会派名=矢巾明進会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通機関名	経路	計 算	計	備考	
交 通 費	飛行機	花巻空港～福岡空港 往復料金、宿泊料2泊込み	57,300円×2人	114,600円	整理番号 1-1
	鉄道(JR)	博多駅～吉塚駅(往復)	320円×2人	640円	同上
	鉄道(JR)	博多駅～瀬高駅(往復)	2,220円×2人	4,440円	同上
	手数料	視察旅行手数料	500円×2人	1,000円	同上
			円× 人	円	計 120,680円
	タクシー	福岡空港～デュークホテル		766円	1-2
	タクシー	瀬高駅～みやま市役所		320円	1-3
	タクシー	みやま市役所～瀬高駅		320円	1-4
	タクシー	デュークホテル～福岡空港		740円	1-5
				円	
			円		
宿 泊 料	宿泊日	宿 泊 先	計 算	計	備考
	1月22日	デュークホテル博多	円× 2人	円	整理番号
	1月23日	デュークホテル博多	円× 2人	円	1-1の通り
			円× 人	円	
資料代			円× 人 =	円	
			円× 人 =	円	

合 計	122,826円
-----	----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	
整理番号	

領収書その他の書類の添付欄



領 収 証

矢中明進会 殿

No. 037344

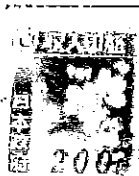
平成 30 年 1 月 17 日

¥ 120,680

(現金) 振込・小切手

内 容	種 目	旅行年月日	行先(又は品名)	内 訳
	旅行代金	H30.1/22~1/24	福岡	矢中明議会議:福岡視察研修

上記金額正に領収致しました。



〒020-0124 岩手県盛岡市厨川一丁目17-18
 株式会社 岩手県北観光
 代表取締役社長 三上金昭



1月22日~24日

※ 花巻空港~福岡空港往復

博多宿泊1月22日・23日2泊

JALパック AIR&ホテルパック

57,300円×2名=114,600円(税込み)

※ 博多駅~吉塚駅(往復)

320円×2名=640円

※ 博多駅~瀬高駅(往復)

2,220円×2名=4,440円

※ 取扱料金 500円×2名=1,000円

合計額 120,680円

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 年 月 日

他会派との按分(なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	1-2

領収書その他の書類の添付欄

平成 30 年 1 月 22 日 (月)
 福岡空港→デュークホテル✓
 玻座真タクシー
 (タクシー)
 矢巾明進会
 長谷川和男・村松信一
 やまゆり会
 藤原義一
 公明党
 米倉清志

円

矢巾明進会 やまゆり会 公明党様

領 収 書

2018 年 01 月 22 日 -023

メーター運賃 ¥1,530 円

合計 ¥1,530 円

現金支払 ¥1,530 円

車両番号 641

毎度ご乗車ありがとうございます。
 福岡個人タクシー協同組合所属
 福岡市東区柳崎ふ頭2-2-57
 ☎ 651-3123

個人 玻座真タクシー

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 30 年 1 月 22 日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 〇 矢巾明進会	766 円	
会派名 やまゆり会	382 円	
会派名 公明党	382 円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	1,530 円	領収書の金額と一致

※ 1 枚につき、1 支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	
整理番号	

領収書その他の書類の添付欄

平成30年1月23日(火)
 瀬高駅→みやま市役所
 瀬高交通自動車有限会社
 (タクシー)
 矢巾明進会
 長谷川和男・村松信一
 やまゆり会
 藤原義一
 公明党
 米倉清志

矢巾明進会 やまゆり会 公明党

領収書

2018年01月23日-005

メーター運賃 ¥640円

合計 ¥640円

現金支払 ¥640円

車両番号 509

毎度ご乗車ありがとうございます。

瀬高交通自動車有限会社

みやま市瀬高町下庄2313-18

☎(0944)63-5151

9人乗りジャンボタクシー

車イス用ケアタクシーも

どうぞご利用ください。

瀬高駅→みやま市

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成30年1月23日

他会派との按分(なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	○矢巾明進会	320円	
会派名	やまゆり会	160円	
会派名	公明党	160円	
会派名		円	
会派名		円	
合計		640円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	1-4

領収書その他の書類の添付欄

平成 30 年 1 月 23 日 (火)
 みやま市役所→瀬高駅
 瀬高交通自動車有限会社
 (タクシー)
 矢巾明進会
 長谷川和男・村松信一
 やまゆり会
 藤原義一
 公明党
 米倉清志

矢巾明進会 山ゆり会 公明党

領 収 書

2018 年 01 月 23 日 -006

メーター運賃 ¥640 円

合計 ¥640 円

現金支払 ¥640 円

車両番号 509

毎度ご乗車ありがとうございます。

瀬高交通自動車 有限会社

みやま市瀬高町下庄2313-18

☎ (0944) 63-5151

9人乗りジャンボタクシー

車イス用ゲアタクシーも

どうぞご利用ください。

みやま市役所

米倉清志

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 30 年 1 月 23 日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	矢巾明進会	320 円	
会派名	やまゆり会	160 円	
会派名	公明党	160 円	
会派名		円	
会派名		円	
合計		640 円	領収書の金額と一致

※ 1 枚につき、1 支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	1-5

領収書その他の書類の添付欄

平成 30 年 1 月 2 4 日 (水)
 デュークホテル→福岡空港
 玻座真タクシー
 (タクシー)
 矢巾明進会
 長谷川和男・村松信一
 やまゆり会
 藤原義一
 公明党
 米倉清志

矢巾明進会 やまゆり会 公明党 様

領 収 書

No.4016

日付 '18年01月24日 09:50

車番 000258 000

メ-リ運賃 ¥1480円

合計 ¥1480円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

福岡交通株式会社

福岡市東区箱崎ふ頭5丁目9-36

お忘れもの、おきづきの点は

☎ 092 - 643 - 7622

お車の配車 予約は

☎ 092 - 822 - 1234



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 30 年 1 月 2 4 日

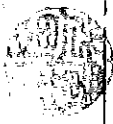
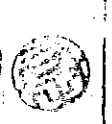
他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	矢巾明進会	740円	
会派名	やまゆり会	370円	
会派名	公明党	370円	
会派名		円	
会派名		円	
合計		1,480円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

様式第8号 (第6条関係)

分類番号				
保存期限	1	3	5	10
平成30年 2月 19日				
様長	事務局	係長	書記	
		会派名	代表者	報告者

矢巾町議会議長 廣田 光男



矢巾明進会
長谷川 和男
齊藤 正範



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成30年1月30日(火)～平成30年1月31日(水)
参加者名 (5人)	やまゆり会 藤原由巳 高橋七郎 藤原義一 矢巾明進会 長谷川和男 齊藤正範
目的	① 本町と国内唯一の友好都市を締結している譜代村と更なる交流 ② 本町特産品「やはばおでん」と「ふだいおでん」にある海産物と本町産農産物をコラボした特産品の模索。 ③ 「やはば屋台村」の更なる活性化について「八戸屋台村」視察
行先	下閉伊郡普代村～青森県八戸市
対応者又は主催者	やまゆり会 藤原由巳
概要及び見所	別紙のとおり
経費	36,700円 (内訳は別紙のとおり)

会 派 調 査 研 究 実 施 報 告 書

会派名：矢巾明進会 代表者 長谷川和男 (報告者名:齊藤正範)

実施日	平成30年1月30日～30年1月31日
参加者名	矢巾明進会：長谷川和男、齊藤正範、
目 的	① 普代村との地域間交流 ② 屋台村活性化に向け八戸屋台村の視察
行 先	① 下閉伊郡普代村 ② 青森県八戸市
概 要 及 び 所 見	<p>概要 (普代村)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成11年ころより物産販売において、「山の幸と海の幸」として両町村が交流して催事会場で販売の交流が始まった。 ○ 平成24年2月に友好都市協定を締結し、両町村の催事での交流・防災面での交流が図られており、普代村で行われている海フェスタでは、当町の提供のもち捲きが一大イベントとして根付いている。 <p>所見 (普代村)</p> <p>(1) 普代村との更なる交流について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現状の交流は首長や議員の交流が主であるが、住民も巻き込んだ相互訪問による交流を図り更に交流の密度を高めることを意見交換会で確認できた。 ○ 岩手県の指定無形文化財である鶉鳥(うのとり)神楽は「廻り神楽」として久慈市から釜石市まで南廻り、北廻りに分かれ巡業している。この伝統ある神楽に矢巾町で開催している郷土芸能大会に出演する、交流は日程調整が付けば可能であるとの事で、文化交流の手段としては最適な事業と感じた。 ○ 普代村には女性合唱グループがあり村内で発表会なども行っている。音楽のまち宣言した当町に招いての発表や、当町のグループが訪問しての発表など有意義な交流も可能ではないか。 <p>(2) 普代村海産物と矢巾町農産物をコラボした特産品の模索について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 両町村の物産PRと販売拡大を目的にふるさと納税の謝礼品として、矢巾町の「米」と普代の「うに」のセット品や「いくら」あわび」などお米と良く合う食材が考えられ、相乗効果が発揮されるのではないか。 ○ 両町村で取り組んでいる「おでん」は住民には浸透しておらず、まずは 住民への普及PRが必要だ。今後、食材や普及活動の情報交換を行い商品の販路拡大に努めるべきである。 <p>概要 (八戸市の屋台村)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当町の屋台村は八戸市にある弥勒横丁にある屋台村を参考にして造られたとされていることから、状況を視察調査した。 <p>所見 (八戸市の屋台村)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 昼間視察であったため、お客様はいなかったが、20軒を超える店があり繁盛している様子が見て取れた。店の規模は5～6名程度の客席規模であり小人数のグループが利用していると思われる。貸し切りで遠慮なく飲みながら語っている雰囲気想像できる。 ○ 当町の屋台村との違いは、まちの繁華街のなかに設置されているために近くには多くの飲食店がある。飲食を目的とした方が集まる地域となっており、相乗効果ができていると考えられる。矢幅駅前のまちづくりを屋台村だけが、孤立し営業する地区としない工夫が必要である。

調査研究等経費内訳

(会派名 = 矢巾明進会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)

交通機関名		経路	計算	計	備考
交通費	鉄道(JR)	矢幅駅～盛岡駅(往復)			整理番号
	鉄道(JR)	久慈駅～八戸駅			1-1内
	鉄道(JR)	八戸駅～盛岡駅	17,690円×2人	35,380円	
	鉄道(三鉄)	宮古駅～普代駅			
	鉄道(三鉄)	普代駅～久慈駅			
	バス(県北)	盛岡駅～宮古駅			
	タクシー	本八戸駅～八戸屋台村(往復)		1,320円	
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計算	計	備考
	1月30日	くろさき荘	2人		整理番号
					1-1内
資料代		円×	人 =	円	
		円×	人 =	円	

合計	36,700円
----	---------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	
整理番号	

領収書その他の書類の添付欄



領 収 証

矢中明進会 殿

No. 036514

平成 70 年 1 月 26 日

¥ 35,380 -

現金・振込・小切手

内 容	種 目	旅行年月日	行先(又は品名)	内 訳
	旅行代金	11/30 1/2~1/31	普代・八戸	矢中の議定会 依合同視察調査

上記金額正に領収致しました。

印
紙

〒020-0124 岩手県盛岡市厨川一丁目17-18
株式会社 岩手県北観光
 代表取締役社長 **三 上 金 昭**

扱者印

内訳

鉄道：JR 矢幅駅～盛岡駅 (往復2名分)	960 円
鉄道：JR 久慈駅～八戸駅 (片道2名分)	2,840 円
鉄道：JR 八戸駅～盛岡駅 新幹線 (2名分)	7,640 円
鉄道：三鉄宮古駅～普代駅 (片道2名分)	2,420 円
鉄道：三鉄普代駅～久慈駅 (片道2名分)	1,540 円
バス：県北盛岡駅～宮古駅 (片道2名分)	4,060 円
宿泊：1/30 くらさき荘2名1室洋室	15,120 円 (7,560)
取扱料金：取扱料金 (2名分)	1,000 円

正又は扱者印なきものは無効

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 年 月 日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	
整理番号	

領収書その他の書類の添付欄

矢巾明進会

領収書

2018年01月31日 -004

メーター運賃 ¥660円

合計 ¥660円

現金支払 ¥660円

車両番号 0706

毎度ご乗車ありがとうございます。

県南タクシー(株)

八戸市根城5-12-19

本社 ☎ 0178-22-1107

是川 ☎ 0178-96-3910

本八戸駅～八戸屋台村往路

矢巾明進会

領収書

現・チ・ク・割引 No.1381

日付 '18年01月31日

車番 000647 000

基本運賃 ¥660円

合計 ¥660円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

タクシーの御用命は

三八五交通

TEL 0178-43-0385

八戸屋台村往路～本八戸駅復路

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 年 月 日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
合計		円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	
整理番号	

領収書その他の書類の添付欄

2018年1月26日 発行

051118010006 NO. 18 - 000005 - 001

矢巾明進会 御中

観光庁長官登録旅行業第2012号

株式会社岩手県北観光

本社仏教旅行サービス部

020-0124

岩手県盛岡市厨川1丁目17-18

TEL019-641-8811 FAX019-641-8844

請求書

矢巾町議会会派合同視察調査

仏教旅行サービス部長 飯沼 勝 印

担当者 松本 香織 印

について、下記のとおりご請求申し上げます。

月日	摘要項目	備考	数量	単価	金額	消費税等
01/30	交通費運賃 JR 矢幅～盛岡 往復		2	480	960	内税8%
01/30	交通費運賃 JR 久慈～八戸 片道		2	1,320	2,640	内税8%
01/30	交通費運賃 JR 八戸～盛岡 新幹線		2	3,820	7,640	内税8%
01/30	交通費運賃 106急行バス 盛岡駅東口～宮古駅前 片道		2	2,030	4,060	内税8%
01/30	交通費運賃 三陸鉄道 宮古～普代 片道 三陸鉄道		2	1,210	2,420	内税8%
01/30	交通費運賃 三陸鉄道 普代～久慈 片道 三陸鉄道		2	770	1,540	内税8%
01/30	宿泊費 一泊朝食 くろさき荘 2名1室 洋室		2	7,560	15,120	内税8%
01/30	取扱料金 取扱料金		2	500	1,000	内税8%
小計					35,380	0

【備考】 御振込先 北日本銀行 本店 普通 口座番号 6687291 口座名義人 加伊テクノカンパニー	旅行代金	35,380
	お預り金額	0
	ご請求合計	35,380

お手数ですが、手数料はお客様にてご負担願います

支払年月日	平成 年 月 日
他会派との按分 (なし・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	円 領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

分類番号				
保存期限	1	3	5	10・永

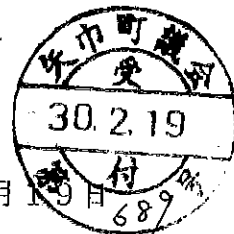
様式第8号 (第6条関係)

議長	事務局長	係長	書記
廣田 光男	様		

矢巾町議会議長

廣田 光男

様



平成30年2月19日

会派名 矢巾明進会

代表者名 長谷川 和男

報告者氏名 齊藤 正範



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成30年 2月4日 ~ 平成30年 2月5日
参加者名 (7人)	矢巾明進会 齊藤正範 一心会 山崎道夫、藤原梅昭、川村農夫、昆 秀一 やまゆり会 赤丸秀雄 高橋七郎
目的	下記セミナーを受講して知識研鑽を図り、更なる議会活動等に生かすため。 受講セミナー：議員定数・議員報酬の算出手法を考える
行先	東京都池袋 アットビジネスセンター別館
対応者 又は 主催者	一心会代表 山崎 道夫
概要及び 所見	別紙報告書の通り
経費	64,140円 (内訳は別紙のとおり)

調査研究等経費内訳

(会派名 = 矢巾明進会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計算	計	備考
	JR (往復)	矢巾駅～盛岡駅	480 円 × 1 人	480 円	整番 1
	JR (新幹線往復)	盛岡駅～東京都区内	38,660 円 × 1 人	38,660 円	整番 2
				円	
				円	
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計算	計	備考
	2月4日	ホテル 味 味 リゾート モト	円 × 人	0 円	JR セット
			円 × 人	円	
セミナー受講料		25,000 円 × 1 人 =		25,000 円	整番 3

合計	64,140 円
----	----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	1.2

領収書その他の書類の添付欄

領 収 証

2018年 1月10日

矢巾町議会 矢巾明進会 様

金39,140円

ただし、JR券及び宿泊代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
びゅう盛岡701 No.000023 印

内訳

鉄道 JR 矢幅駅～盛岡駅 (往復 1名分)	480 円
鉄道 JR 盛岡駅～東京都区内 (新幹線往復及び宿泊代込 1名分)	38,660 円
	計 39,140 円

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 年 月 日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

お客様控

クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP

会員番号: VIEW-XXXXXXXXXX5204
取引内容: 払戻し (JR東日本) R004
支払区分: 一回
2枚(冊) ¥480
商品名: 乗車券
原取扱: 30.-1.10 R004

会員番号: VIEW-XXXXXXXXXX5204
取引内容: 手数料 (JR東日本) R003
支払区分: 一回 ¥220
商品名: 払戻手数料

この控は大切に保存してください。
30.-2.-4 50026-02

VP盛岡E1発行

お客様控

クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP

R004

会社名・会員番号: VIEW-XXXXXXXXXX5204 (JR東日本)
取引内容: お買上 支払区分: 一回 ¥3,840

商品名: 乗車券 16枚(冊) 券額
2月4日 矢幅仲盛岡
乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。
払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。
この控は大切に保存してください。

30.-1.10 00266-18

VP盛岡E2発行

(任意様式)

項目区分	宿泊料
整理番号	3

領収書その他の書類の添付欄

領収証

矢巾町議会矢巾明進会
齊藤 正範 様

No. _____

平成30年2月5日

金額 **¥25,000**

内	
消費税等	
現金	

但 2月5日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました



〒112-0011
東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 年 月 日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(1) 議員報酬の算出手法を考える

- 富山市議会議員報酬引き上げが世間を騒がせた。住民は議員報酬に関してアレルギーを持っている。議員報酬は一般の報酬の概念のほかに、その地位に対し責務と責任に応じて与えられる給付的性格を有し、いわゆる給与的な性質をも併せて有する面もある。
- 〇〇審議会の委員の報酬とは違う。職務にあった支給を考えることも必要である。
- 報酬とは生活給という観点はない。また、職務は常勤でもない。
- 議会費の節約策として、議員定数と報酬を関連させ過ぎて考えるケースが多い。

- 昭和21年以前は名誉職であった。諸外国の議員はボランティアが多い。学識経験者はボランティア活動すべきとの意見が多い。しかし、諸外国と比べ地方自治体の役割が多くあり、議員活動(議会の権限)に関する事項が多く単純には比較はできない。
- 平成28年町村議会段階別議員報酬は、人口2万人以上の162町村の平均は258,945円である。
- 市議会議員の専門化率は平成21年の31.6%から平成28年は43.2%と上がっており、年金受給者が議員となり、専門化になっている議員が多いと見込まれる。
- 平成28年の平均年齢は市議会は59.2歳、町議会は63.1歳となっている。

- 明石市・横手市で議員報酬に関する住民アンケートを実施したが、報酬について認知度は低く、評価は額が高すぎるとの回答で、いずれも60%を超えておりあまり意味を成さない結果となった。何故ならば、報酬の内容を知らない割合が9割程度いる中で、額が高いとの回答は感覚的なもの。
- 福島県大祭町は報酬を1日30,000円とし本会議・委員会・全員協議会などの活動に限られる為他の議員活動が停滞したり、議員のなりてが少なく存廃の分岐点に立たされている。
- 報酬の算出の考え方は、①当該団体の長を基準とする方式、②議員の活動日数を算定し比較する方式、③類似団体との比較し議会活動指数を考慮した方式、④類似団体と人口・財政規模を比較する方式⑤議会費を固定して定数と報酬を考える方式、などの考えがあるが以下の課題のある。

- 1 住民が議員の報酬制度をしっているかどうか。住民は関心がなく内容を知っていない、今だに議員年金制度があると思っている方も多くいる。報酬を議論するに当たっては住民への周知がキーワードとなる。しかし、額について調査すれば必ず高いとの回答が返ってくるので、手法の検討は必要である。
- 2 議員の成果報酬制度は非常に難しい。評価委員の感情が入り公平な評価ができない場合があり、成果加算報酬対象者が居なく、成果報酬のために引き当てた相当額分が従来の報酬より下がった。
- 3 手法が良いか、悪いかは別として、議員定数と報酬をセットで検討すれば住民からは理解され易い。
- 4 議員は選挙で選ばれているから、自治体の一般職の高位級の給与を参考とする考え方もある。
- 5 議員の活動日数を算出する場合は、冠婚葬祭や催事など選挙運動に繋がる事もあるので考慮が必要。
- 6 議員の兼業については、どっちつかずになり無理となる。兼業を前提とした報酬は限界がある。
- 7 議員報酬を協議する委員会は総務省の見解で議会運営委員会の場となっている。
- 8 議員は当局と同程度の知識を持つことが要望されており活動費用も要する。

以上

(2) 議員定数の算出手法を考える

- 議員定数は地方自治法91条で規定されている。
平成11年に人口区分に応じた法定上限値を定め、その範囲内で条例で定数を定めると改正した。
平成23年には、議員定数の法定上限の撤廃を行い現在に至っている。
- 平成23年の改正の趣旨は、議会制度の自由度を高め、機能を充実・強化させる見地から。
- 議員は住民の声を反映するものである以上、住民の数が多くなる程住民の意見の種類も多くなると考えられるから、これを議会に反映させるべき任務を担う議員の数も多くする必要がある。
- 議会事務局の職員状況は、議員1人当たり50万人以上は0.58人、20万～30万人は0.42人、5万人未満は0.26人となっている。理想は議員1人あたり職員が1人である。
多くの発議案を提出するためには、議会事務局(法務担当)職員の力が必要であり、議員は進むべき方向を示すことを職務とすることが望ましい。
議会事務局は、議員に対し情報提供を行い議会審議を活性化させる役割もある。
- 議員定数に関するアンケートでは、議員の数を知らない住民が60%を超えるケースもあり、現状の定数は多いとの回答も60%位となっている。
適正な定数かの項目では、5の倍数の数を答えるケースが多く根拠が不明である。
平成23年～28年までの町村議会議員の平均定数の推移は12.8人から12.1人へと減少している。
- 平成26年度の人口別町村議員の平均議員数は、1万～1.5万人は13.4人、2万人以上は15.6人。
- 町村決算に占める議会費の割合(平成25年度)1～1.5万人は1.2%、2万人以上では1.1%である。
議会費より議員定数や報酬を検討する場合の目安になる。
住民1人当たりの報酬等の負担額(平成25年度)は1～1.5万人3,850円、2万人以上では2,220円。
- 議員定数に係る審議は、総務常任委員会の所管とされているが、議会運営委員会審議でも該当する点があるとされることからどちらの審議でも可能、一度決めたら途中で変更しないことが大切。
議員定数の算出方式は①常任委員会数による、②人口比例方式による、③議会費固定方式による、④類似都市との比較(人口・財政)方式、⑤面積人口方式などがある。
- 1 類似都市との比較(人口・財政)方式は定数改正の時に、一番多くの自治体が採用した方式であるが根拠が明確になっていない方式である。
算出方法は、それぞれの議員定数を当該自治体の議員定数で割り、値の平均値をとり当該自治体の議員定数をかけて求める数値となる。
- 2 常任委員会数で議員定数を算出する場合、常任委員会はその委員会数ですべての事項の審議が行うことが可能か検討する必要あり。2常任委員会では活動の範囲が広すぎるのではないか。
- 3 議員定数の削減ありきの議論だけでは、議会の機能を弱めることに繋がらないがよく審議すべき。
- 4 しかし、議員報酬の増額を審査する場合には避けてはならない課題と考える。

以上